

皆で考える高齢者の問題



対象
成人・高齢者・小・中・高校生

生涯学習

市民生活
家庭生活



文部科学省選定

日本PTA全国協議会推選
青少年育成国民会議推選
映倫青少年映画審議会推選

いつかくる老いの問題を—

2010年改訂版

製作 八頭司 享

監督 片岡 昭義

明日はわが身

-老人介護と助け合い-

DVD/ビデオ版
上映時間 18分



提供



共和教育映画社

文部科学省選定

明日はわが身

-老人介護と助け合い-

製作 八頭司 享 監督 片岡 昭義



今こそ
老いを自分自身の
問題として!

日本PTA全国協議会推選
青少年育成国民会議推選
映倫青少年映画審議会推選

いつかくるこの道

“明日はわが身か”

まあ、とにかく、一度、見てみて下さい。事のよしあしではありません。

事の重大さなのです。

“老い”って、前から来るものではありません。後ろから忍び足で、そっと近よるんです。

そして、気がつかないうちに追いついてきて、突然そっと肩を叩き、

“おい!”というんです。びっくりして振り向くと、老いがすぐ傍にいます。

だから、老いを前から見つめて、その姿をしっかりと認め、その距離を計り、覚悟し、

準備することが大事なんです。この映像がその一つなのです。

みんなが、地域社会に一つ、職場に一つ、常に置いておいて、いつも観賞して下さい。

これが、老いに対する備えです。自分とみんなのね。



早川一光先生

健康で元気な老後をおくりたい。だが現実はどうか？

【ドキュメンタリードラマ】

あらすじ

佐藤（75歳）さんは、健康ですこやかな老後をおくるために、毎日ジョギングを続けている元気なお年寄りである。ある日、その佐藤さんが突然倒れ、救急車で病院に運ばれた。「幸い命に別状はなく医師の診断によって、脳卒中である事が判明した」。

若いころから病気一つしたことの無い元気な老人ただだけに、家族にとっては信じられないことだった。だが、現実には脳卒中の後遺症が、左半身マヒという形で残ってしまった。佐藤さん一家にとって、介護という重い負担が突然のしかかってきたのである。

介護する者と受ける側の二人三脚の生活の第一歩が始まったのである。

その後、病状も安定し、佐藤さんは退院したが、もとの健康な身体ではなく、家族の介護は想像以上のものであり、特に、嫁の幸子は、日増しに介護に疲れ、人に言い知れぬ不安を感じていった。しかし、もっと

つらい思いをしているのは、佐藤さん自身ではないでしょうか……。長生きして、実りある老後をおくることは、お年寄りは無論、家族の強い希望でもある。

しかし、元気な老人ばかりではない。

そうしたよき理解者として、老人の健康相談、介護の悩みに医師たちが「すこやかな健康講座」を定期的に関き、ふれあいの場を広げている地域もある。また、ある小学校では、老人問題を通して福祉の心を培うための教育がすすめられている。

元気な老人もいれば、寝たきりの老人もいる。今こそ若者も、子どもも皆で手を取り合い、老人介護の問題を、自分自身の問題としてお年寄りを大切に、豊かな社会を築き上げていきたいものです。そして、若い世代の者は“明日はわが身”であることを自覚し、愛情を持ってお年寄りに接していくことが大切ではないでしょうか。

VTR / DVD 販売価格21,000円(税込)



共和教育映画社

〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路6-4-111

延原倉庫 淡路物流センター

TEL 06-6322-1800 FAX 06-6322-2255

URL <http://www.kyowafilm.com> Email avl@kyowafilm.com